

嘆頗書

## 再獎頤書提出理由

今回吾が共和會が提出したる陳願書に對し當局は財政窮乏を唯一の楯に取り始くご其全部を一蹴したる如き事業の發展に於ける吾々が申したる如く事業員の健廉、保険、待遇、諸設備の完備等は緊密なる關係に置かれてゐる隨つて之等を切離す事は事業の發展上絶対に生ずる可らざることとなり。然かも當局は吾々が不正確なる勞務に對し不當の報酬を得んとするかの如き虚偽を以てせられてゐるが吾々は決して斯ム不當なる要求をするものでない事を改めて御断りしなければならぬ。現在當局の施政の上に一大改革を要する幾多の諸事項があるにも拘らず等に關しては全然頼る處なく、財政窮乏の全責任が之が負擔を吾々從業員に轉嫁しつゝあるのである斯る見解は大なる誤りである。吾々從業員に對する挑戦的態度である。然して今後尙斯の如き見解のもとに進むれるなれば電氣局經濟の復興は愚か事業の圓滿なる發展を欠き果ては大横濱市の發展を歛害し遂には電氣局財政の破綻を招來するが如き重大なる結果となるてあらう事を吾々は杞憂するものである。斯る意味に於て連に當局の反省を促すと共に吾々の要求は決して事新しく待遇改善と云ふが如きものでなく全從業員が多年要望して止まざる最少減度の要求である。然も之が大部分は事業上必要次ぐ可く

第四十九條 第二選舉區選舉見禁する組合は三  
に

第五十二条 第四十九條の評議員の任期は二ヶ年とする。

第六十九條 本規定期施行上必要な事項は、  
之を定じるとあるを施行上必要な事項は、  
は平賀具會の決議に依つて之を定む。

# 共済組合金融貸付に関する規定

し月額六割とあるを十割と改正せられ

第一 條 評議員は左の從業員中より下記定數を

工より懸念する事は、三重の事態である。第一は、過剰手仕事による職業病の問題である。第二は、労働者階級の貧困化である。第三は、社会的不安定化である。

一、住宅手當支給されたし

三、廉價な住宅地図の選定基準を把握し得る家に其他生活費

タに二千五百百段が備の從業員をせる所には、公金庫をや無税セハ、五六十戸にへ、

以上の住宅補助料を與へて居り吾々現業員に於ける高給者に對しては吾々從業員の給料月額

待遇に對し、一ヶ日金六圓也を支給せられたし。  
住者に對し、一ヶ日金六圓也を支給せられたし。

三 行路變更指定期の場合に害虫及絶滅化した

理由は、事務局が従来常じて、都合に依り行路變更を指定さる事が多くある、吾々交通從業者は只さへ特權者にて不均らす行路變更を申告する事である。

も當局は之に對し何等の考慮をもせざるは不當なるに依り行路費更指定者に對しては五割料金